

チェック項目		はい	どちらとも いえない	いいえ	工夫している点、課題や改善すべき点など
環境・ 体制整備	① 利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切であるか	6			個別・グループと用途に応じて部屋を分けるため、スペースは充分。思いっきり活動したいときには、外に行くなど、工夫している。契約書・重要事項説明書に記載されている。
	② 職員の配置数は適切であるか	6			適切だとは思いますが、集団に職員が必要になるため、少ないと思う日もある。現在のグループ数であれば対応できるが、グループ数や個別療育が増えてくると分からない。
	③ 事業所の設備等について、バリアフリー化の配慮が適切になされているか	6			玄関に段差があるが、事業所内はバリアフリー化の配慮はされている。スロープや手すりなどがある。
業務改善	④ 業務改善を進めるためのPDCAサイクル(目標設定と振り返り)に、広く職員が参画しているか	5		1	打ち合わせは行うが振り返りはできていない。話し合いをして実施されていることはあるが、目標設定はされていない。
	⑤ 保護者等向け評価表を活用する等によりアンケート調査を実施して保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげているか	2	3	1	今回の意向を取り入れて今後の業務改善等につなげてきたい。今年度開所のため、来年度活かしていきたい。今年度より実施予定。
	⑥ この自己評価の結果を、事業所の会報やホームページ等で公開しているか	2	3	1	ホームページにて公開。来年度、公開したい。今年度開所のため、今年度実施予定。今後、実施予定としている。
	⑦ 第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか		2	4	来年度、第三者評価は受ける予定。今年度開所のため、まだ受けていない。今後実施予定としている。来年度以降実施予定。
	⑧ 職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保しているか	3	3		オンライン研修を活用し、研修を受けている。他事業所への見学実習、諫早こども医療より、訪問支援。各種、オンラインでの研修を受け、職員の資質向上に努める。
	⑨ アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成しているか	6			契約時に面談やアセスメントを踏まえて、こども、保護者の要望を生かした支援内容を作成している。作成されているが遅れが出ている。
	⑩ 子どもの適応行動の状況を図るために、標準化されたアセスメントツールを使用しているか	5	1		OT、STが行っている。子どもに合わせてアセスメントツールを活用しています。
	⑪ 活動プログラムの立案をチームで行っているか	3	2	1	比較的、担当者が立案している。出来るだけ行うようにしているが、できないことのほうが多い。集団療育ではリーダーの職員が行っています。
	⑫ 活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか	5	1		ゲームの活動など固定になっていることがある。定期的に見直しを行い、子どもの状況に合わせて工夫している。同じ内容でも様々な内容を考え、楽しんで取り組めるように心がけている。継続性を持たせつつ、療育内容を変化させて飽きない工夫を行っている。

適切な支援の提供	⑬	平日、休日、長期休暇に応じて、課題をきめ細やかに設定して支援しているか		4	2	長期休暇の家庭での過ごし方リズムが崩れてしまう子があり、プログラムの検討が必要であると思う。時間があまり変わらないため、プログラムを変更することはないが、来年度行いたい。
	⑭	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせて放課後等デイサービス計画を作成しているか	4	2		個別で担当しているお子様の中に集団療育を併用している子どもはいないが、併用している場合はそれぞれ支援計画を作成しています。
	⑮	支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか	5		1	グループ療育では事前ミーティングを行い、共通認識をもとに支援している。日によっては行えないことが多いため、前日にも行えるように工夫していきたい。個別では行っていない。送迎やほかの療育など時間帯によって難しいことが多い。
	⑯	支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか	4	1	1	時間帯によっては難しい。行うように心がけてはいるが、出来ないときもある。振り返りを行った際は、反省点や次回改善点・工夫点などを共有している。

	⑰	日々の支援に関して正しく記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか	6			HUGに児童の様子、反省などを記録し、保護者にも知らせている。HUGシステムのコメントに療育での様子を記載しています。時折、コメントを振り返り、成長改善に務めています。
	⑱	定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断しているか	6			年二回モニタリングを行います。
	⑲	ガイドラインの総則の基本活動を複数組み合わせ、支援を行っているか	3	2	1	施設として地域交流は行えていません。
関係機関や保護者との連携	⑳	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画しているか	2	2	2	サービス担当者会議には、状況に応じた職員が参加している。
	㉑	学校との情報共有（年間計画・行事予定等の交換、子どもの下校時刻の確認等）、連絡調整（送迎時の対応、トラブル発生時の連絡）を適切に行っているか	6			下校時刻や、行事での予定変更は、学校からFAXやコピーで確認している。また、保護者の方に行ってもらう時もある。
	㉒	医療的ケアが必要な子どもを受け入れる場合は、子どもの主治医等と連絡体制を整えているか		2	4	医療的ケア児は現在、通所していません。
	㉓	就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めているか	2	2	2	新一年生に関してはこども園と情報共有を行った。
	㉔	学校を卒業し、放課後等デイサービス事業所から障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供するなどしているか		3	3	現在、該当者なし
	㉕	児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか	5		1	諫早こども医療から訪問支援を直接職員に受けている。
	㉖	放課後児童クラブや児童館との交流や、障がいのない子どもと活動する機会があるか	1		5	現在、コロナの影響で実施できていない。
	㉗	（地域自立支援）協議会等へ積極的に参加しているか	1	3	2	コロナの影響でリモートになり、事業所連絡会に参加している。
	㉘	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか	6			単独通所ではHUGを使つての情報共有や送迎の際に伝えている。月に1回、親子療育をお願いしている。親子療育の方は共通理解を図っている。
	㉙	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対してペアレント・トレーニング等の支援を行っているか	1	4	1	現在、行えていないが、来年度は、保護者向けの講演会を取り入れていく予定である。
保護者への説明責任等	㉚	運営規程、支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか	6			重要事項説明より、サービス利用全般にわたる説明を行っている。
	㉛	保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか	3	2	1	相談があった時には、各種職種からのアドバイスや助言を行うようにしている。
	㉜	父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援しているか	6			父母の会はないが、茶話会を開催するなど、保護者同士の交流の場を作っている。今後も定期的に行っていく予定。

	③③	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	5	1		苦情の窓口を作っている。
	③④	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか	5	1		月に1回、なないろだよりを発行し、行事や子どもたちの様子をお知らせしている。
	③⑤	個人情報に十分注意しているか	6			
	③⑥	障がいのある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか	4	2		電話連絡の苦手な保護者に対してHUGシステムのツールを用いて連絡を取るようにした。子どもに対しては、絵カードや写真など、子どもに応じて工夫している。
	③⑦	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っているか		2	4	現在、コロナで行事開催が難しい状況である。
	③⑧	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、職員や保護者に周知しているか	5	1		緊急時の保護者への連絡はビジネスLINEを活用している。マニュアルに関しては状況に応じて見直しを行いながら、保護者に周知できるように努めた。
	③⑨	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか	5		1	毎月、避難訓練の実施予定だったが、難しく、今年度は、2回実施した。
非常時等の対応	④⑩	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか	6			施設内で、虐待防止の研修を実施した。
	④⑪	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載しているか	2	2	2	身体拘束については、契約時に説明を行っている。現在、該当児なし。
	④⑫	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか	3	1	2	医師からの指示書を提出していただくようにしている。(今年度は、該当者なし。)
	④⑬	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか		3	3	未作成であるため、今後作成し、職員で共有したい。

○この放課後等デイサービス自己評価表は、放課後等デイサービスの事業所の職員の方に、事業所の自己評価をしていただくものです。

「はい」、「どちらともいえない」又は「いいえ」のいずれかに「○」を記入するとともに、「工夫している点」、「課題や改善すべき点」等について記入してください。